



## 離岸流の調査を行いました



海面着色剤(無害)を撒く状況を見守る参加者



着色剤が沖へ流れていく状況

令和4年6月23日 海水浴シーズンを前に県内遊佐町西浜海岸において離岸流の発生状況を長岡技術科学大学の犬飼准教授の指導のもと県・町・警察・消防様とともに調査を行いました。

当日は比較的穏やかな波風でしたが、ゆるやかな離岸流が確認でき、参加者一同、「海水浴場でこんなに穏やかでも発生しており、しかも複数個所で発生していることに驚いた。風が強い日や台風が発生している状況では更に強い離岸流が発生すると思われ、やはり監視員のいない海水浴場では泳ぐべきではない」と認識を新たにしました。